全体研修

- ○目指す授業に迫るための授業のあり方についての協議
- ○事前・事後研修(子どもの具体的な姿を通して授業を協議)
- ○中学校との連携

- ○模擬授業形式を取り入れた授業研究
- ○ベテランから若手へ向けた 0JT 研修
- ○ICT・タブレット研修(情報部)

研修部

- ○校内研修の計画および推進
- ○事前研修・事後研修の計画と運営(授業記録、子どもの変容の記録等)
- ○他校各教科研修等の情報収集 ○原案検討 ○各家庭・幼稚園・中学校との交流・連携
- ○資料の整理と保存
- ○市内研修の申し込み

学年研修

- ○子どもの実態把握と教材研究
- ○研究主題達成のための手立ての研究
- ○情報(指導·評価方法等)交換

○PDCAサイクルをもとにした自己研修

- ○子どもによる学級・学年を超えての授業参観
- ○半期に一回の実態・目指す子どもの姿・手立ての見直し
- ○プログラミング教育、NIE、外国語科と道徳科の情報収集と保存

教科指導部

- ○ノート、板書指導案 ○家庭学習のすすめ
- ○教材室、特別教室、備品の整理
- ○教材や教具の把握と教材として利用できるものの周知
- ○プログラミング教育、キャリア教育等の横断的学習が可能な単元の 研究
- ○各教科の「見方・考え方」を使った教材研究

個人研修

- ○1人1授業の授業デザイン ○模擬授業の提案

- ○日々の子ども理解(学びの過程・教材への興味関心等)
- ○単元構想と授業構想
- ○評価方法の工夫